

湯川博士、ギリ  
シヤ講演旅行へ  
湯川 物理学者W・ハイゼンベルグら世  
界の一流学者六人とともに、ロイ  
ヤル・ナショナル財団(ユニスタ  
事務局に立ち寄り、六月中旬に帰  
国する。  
湯川は十六日京都を出発、ギリ  
シヤへ講演旅行に行く、ドイツの

は二十人の団休で期間二  
二日間一人当り五六萬円

上野 一九六四、五、二二

### スタンドを贈る

#### 世界連邦京都婦人の会

昨年八月、京都府会館で世界連邦世  
界大会が開かれたとき日本側の款  
項多めに感謝したアトリー英元百  
箱夫人ら約三十人の外人出席者は  
お礼にと一万六千余円を贈り  
た。  
あらかじめ相談を受けていた京  
都府会館側も会議用スタンドがな  
かっただけにこの奇贈に喜んで

いる。総会には湯川秀樹博士も  
姿を見せ「婦人の強いことは大  
きくわが国に誇りを持って世界連邦運動を続けて  
ほしい」とエニエた。この  
あひらつ同総会も「家族、こ  
どもを連れ仲よく運動を盛り上  
げよう」と決議した。

毎日  
1964. 5. 22

### 京都府会館へ書 見台二つ贈る

書見台二つが贈られた。  
昨年八月、同会館で世界連邦大  
会が開かれたとき、参加したアト  
リー英元首相夫人ら三十人の婦人  
が京都の婦人たちの暖かいもてな  
しに感激、こづかいを出し合の  
婦人会議会の席で、京都府会館へ  
二つ、開かれた世界連邦京都  
婦人会議会の席で、京都府会館へ

と、湯川と世界連邦京都婦人会  
議会長に託した。湯川さんらは  
「広く役に立つものを贈るに記  
念に残さう」と話し、この贈り  
物となった。

c073-001-004

c073-001-007

c073-001-005

毎日新聞 1964. 5. 22

### 新しきよき京都を

三方を山に囲まれたこの京都全体を多く見ると極めて神祕  
の細かい芸術家によって注意深く形づくられ、みがきあげら  
れた一隅の芸術品にも似ている。微妙な山の形、道風の水深  
気にもあつたおおいを告げだふん因気、何代にもわたって人々  
がその中ではぐくまれ同化されながら、自然と融和を保つ  
つ文化を築き上げていったのだが、私は世界中でこんなに  
ユニークで美しい町はないと思う。京都の人は誇りを自覚す  
ることが第一だ。

よこつとなく新しいものは古をそとせ  
といわれるが、私は新しいものがい加減な  
ものでない限りそんなことはないと思う。美しい  
京大教授  
湯川 秀樹氏



は何らかの意味で両者の調和でありそれにはし  
かりした誇りの自覚を保持しておれば自ら努  
力の道が開けようというものだ。京都は京都  
であり生きている。よりよいものを生み出すような場面で  
あって欲しい。私にとって小さいときから京都で育つたことは  
本意にふかたと思う。こういうよい環境の中で生活し物理  
とつ非常に新しい分野の仕事をしてきたのは何か新しいも  
のを生み出すとすると気がそそがれたからである。  
住むもの心が次第で伝統的な美しさを保持しながら新  
しい時代にも適応した、そして日本はもろくも世界中の人  
人から真に愛される都市にできると思う。

c073-001-006